

一般社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会
第 95 回ワークショップ

「高温超伝導ケーブル応用の最前線と冷却技術」

開催主旨：

超伝導材料は電気抵抗がないため、電力輸送への応用が期待されています。既存の送電ケーブルを超伝導ケーブルに置き換えることで大幅なCO2削減が見込めるため、世界中で電力輸送におけるロスの低減に向けた超伝導ケーブルの開発が進められています。本ワークショップでは将来のインフラを支えるこの超伝導ケーブル技術の最近の成果や世界の動向について講演して頂きます。電力輸送に関する議論の場となることを期待しています。

主催：一般社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会

協賛：(予定)公益社団法人 低温工学・超電導学会

日時：平成 30 年 7 月 24 日 (火) 13:30～17:00

場所：全日通霞が関ビルディング 8 階 大会議室 B

〒100-0013 千代田区霞が関 3-3-3 TEL 03-3581-2261

定員：120 名

参加費・資料代：

- 超伝導科学技術研究会会員：参加費無料、資料代 2,000 円
- 未踏科学技術協会会員：参加費 2,000 円、資料代 2,000 円
- 協賛学会会員：参加費 4,000 円、資料代 2,000 円
- 一般：参加費 5,000 円、資料代 2,000 円
- 学生：参加費無料、資料代 2,000 円

プログラム(案)：

13:30～13:40 開会の挨拶 超伝導科学技術研究会 会長/青山学院大学 下山 淳一

<座長：福島 弘之 (古河電気工業) >

13:40～14:30 「イントロダクション～高温超伝導線材とケーブル技術および世界の動向～(仮題)」

住友電気工業 林 和彦

14:30～15:10 「交流超伝導送電東電旭プロジェクト(仮題)」 東京電力 三村 智男

15:10～15:30 休憩

<座長：和久田 毅 (日立製作所) >

15:30～16:10 「石狩における高温超電導直流ケーブルシステム実証試験の概要と将来展望」

中部大学 筑本 知子

16:10～16:50 「超伝導き電線開発の現状と展望(仮題)」 鉄道総合技術研究所 富田 優

16:50～17:00 閉会の挨拶

超伝導科学技術研究会 副会長/物質・材料研究機構 北口 仁

未踏科学技術協会 理事長 木村 茂行

参加申込サイト: <https://www1.snntt.or.jp/fsst/>

問い合わせ先: 一般社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会 (担当: 金子)
Phone: 03-3503-4681 E-mail: fsst@snntt.or.jp

<会場地図> 全日通霞ヶ関ビル

- 最寄駅 東京メトロ 銀座線「虎ノ門駅」5・6・11番出口より徒歩5分
- 東京メトロ 千代田線・日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 東京メトロ 丸ノ内線「国会議事堂前駅」2・3・4番出口より徒歩8分

